



1

1 令和2年11月19日の外務省・田原本町共催駐日外交官の地方視察ツアーでは、参加者のサポートを行いました。(写真は柿の葉寿司づくり体験の様子) 2 令和3年1月30日、歴史講座「講師・谷山正道さん(元天理大学教授)による、明治の奈良県再設置運動を中心とした講義」を開催。当日は熱心な参加者で満員でした 3 令和3年1月31日まで、奈良田原本流鎗馬まつり写真展「復活の記憶」を開催。少しでも皆さんに、あの時の興奮、臨場感を思い出してもらえたら嬉しいです



2



3

特集1 田原本まちづくり観光振興機構

「また来たいな…」 そんなまちを目指して

令和2年10月1日より設立された(一社)田原本まちづくり観光振興機構。今回は「また来たいな…」と言ってもらえる地域主体のまちづくりを目指し、町の魅力向上のため活動を続ける同団体を紹介します。

〒(一社)田原本まちづくり観光振興機構
☎ 33-4560

4 令和2年10月3日・4日、第9回おもしろ歴史フェスティバルにてブース出展。町の特産物販売やPRを行っています 5 川東地域PR動画(企画・田原本町川東地域資源活用協議会)をYouTubeで公開中。地域主体の取り組みを積極的に紹介していきます



4



5

ホームページ、SNSなどで 情報発信中

まちのイベントや地域の取り組みなど、さまざまな情報を発信中。ぜひご覧ください！



▲ホームページ



▲ Facebook

YouTube チャンネル開設



▲ YouTube

「たまかん
チャンネル」
ぜひ登録お願
いします！

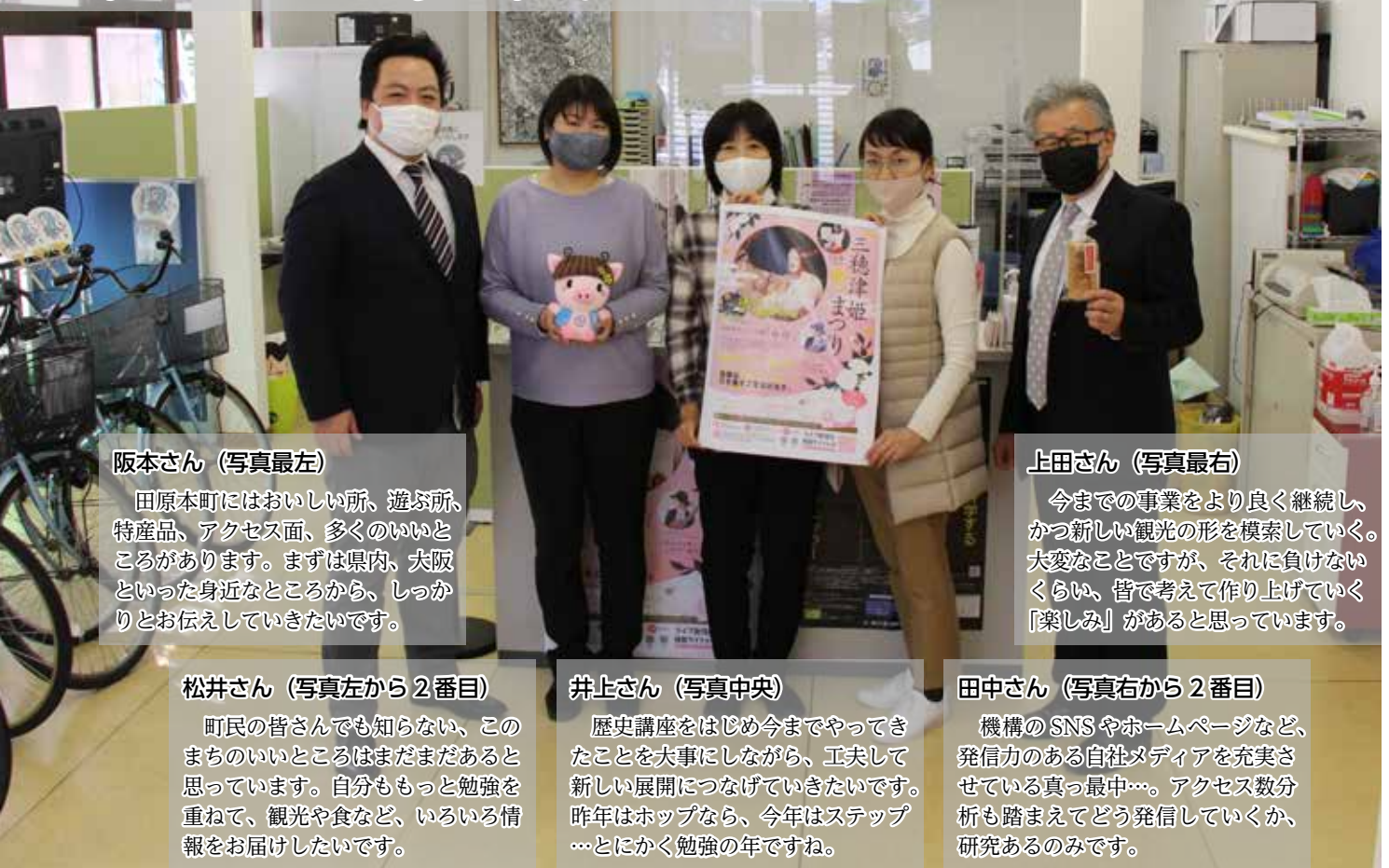
田原本まちづくり観光振興機構とは
観光・商工業・農業に一体的に取り組み、地域の稼ぐ力を引き出して「まちづくり」を推進する、民間主導型の団体として令和2年10月1日に設立されました。

目指す「まちづくり」

- 田原本町観光協会が行っていた事業の継続・強化。
- 観光客の受入環境整備、観光コンテントの開発。
- 地域振興に寄与する地域商品・農産品・サービスの開発、販売の促進。
- イベント企画運営、観光拠点施設の管理運営。

など、多くの人が何度も訪れ、住みたくなる「地域主体のまちづくり」を目指していきます。

メンバーからのメッセージ



阪本さん (写真最左)

田原本町にはおいしい所、遊ぶ所、特産品、アクセス面、多くのいいところがあります。まずは県内、大阪といった身近なところから、しっかりとお伝えしていきたいです。

上田さん (写真最右)

今までの事業をより良く継続し、かつ新しい観光の形を模索していく。大変なことですが、それに負けないくらい、皆で考えて作り上げていく「楽しみ」があると思っています。

松井さん (写真左から2番目)

町民の皆さんでも知らない、このまちのいいところはまだまだあると思っています。自分ももっと勉強を重ねて、観光や食など、いろいろな情報をお届けしたいです。

井上さん (写真中央)

歴史講座をはじめ今までやってきたことを大事にしながら、工夫して新しい展開につなげていきたいです。去年はホップなら、今年はステップ…とにかく勉強の年ですね。

田中さん (写真右から2番目)

機構のSNSやホームページなど、発信力のある自社メディアを充実させている真っ最中…。アクセス数分析も踏まえてどう発信していくか、研究あるのみです。

イベント情報

田原本町記紀・万葉事業実行委員会 ☎ 33-4560

田原本町 記紀・万葉事業ファイナル

三穂津姫まつり

世阿弥ゆかりの地・田原本町
オリジナル新作能「じゅちん寿椿」

3月13日(土)

午後7時 動画公開予定

詳しくは特設サイトにて



三穂津姫まつり
特設サイト



こども能楽教室(伝統文化を次世代へつたえる会)の子どもたちが「椿の精」、地元の大人たちが「ワキツレ」として出演するなど、多くの人たちの力が集まりました。



オリジナル新作能「寿椿」について

あらすじ

昭和33年、世阿弥と妻・寿椿が得度した禅寺が補巖寺であると判明しました。発見者の息子、表きよしは補巖寺で寿椿の霊に出会います。
見どころ

町の子どもたちが「椿の精」として登場します。椿は時を超え受け継がれてゆくものの象徴…先人たちの思いや技を、現代の子どもたちが表現する様をぜひご覧いただきたいです。



観世流能楽師
山下あさのさん

日々の感謝をあの人に

三穂津レター配布中

村屋神社の祭
神・三穂津姫命は
大物主命との夫婦神。

その縁結びのご利益

にあやかって、日頃の感謝の気持ちを三穂津レターに書いて伝え合いましょう。

● 3月31日(水)まで配布します。配布先については特設サイトをご覧ください。



「地元の人にこそ、もっと奈良を知ってもらおう」そのために…



令和2年9月より、田原本町・奈良市・吉野町・明日香村の4市町村で、コロナ禍の中で周遊型の近場観光を盛り上げていくための連携を進めています。

4つのまちを自転車で巡る…

「奈良旅」してみませんか

1週約90km！



田原本町・奈良市・吉野町・明日香村の4市町村は、近場観光を盛り上げるため観光連携をしています。令和3年度は自転車で巡る「奈良旅」をテーマに、連携事業を進めます。

關地域産業推進課商工観光係 ☎ 34-2080

4つのまちを自転車で走ってみませんか。きっと、新しい発見があるはず…

田原本町



唐古・鍵遺跡史跡公園

平成30年4月オープン。春には美しい桜のトンネルや、桜並木と公園のシンボル「復元楼閣」が池の水面に映り、幻想的な雰囲気味わえます。毎年3月下旬から4月上旬にかけてライトアップも行われます。



鏡作神社

古代の鏡作り職人の郷「鏡作りの聖地」に建つ神社。鏡の神を祭神とし、今では美の神として美容業界の関係者など多くの参拝者がいます。鮮やかな朱の鳥居を縁取るように咲く桜が参拝者を魅了します。

田原本町観光レンタサイクルを活用しよう

観光ステーション「磯城の里」で貸出受付中。30分からの時間貸しもできますので、ぜひご利用ください。



▲申し込みについて

●料金、時間など貸出条件・申し込みについては、(一社)田原本町まちづくり観光振興機構 ☎ 33-4560 まで



飛鳥川沿いの自転車道

町の西部を流れる飛鳥川沿いは起伏が少ない自転車道。桜や菜の花など彩り豊かな風景の中のんびりとサイクリングを楽しめます。付近に古事記を編纂したとされる太安万侶ゆかりの神社・多神社があります。

奈良市



佐保川沿いの桜

奈良市と大和郡山市を流れる佐保川沿いには美しい桜並木が約5km続きます。毎年3月末から4月上旬に、大宮橋周辺からJR佐保川鉄橋にかけてのエリアで佐保川桜まつり燈花会が開催されます。

明日香村



石舞台古墳

春には約60本の桜が咲き誇り、夜桜ライトアップも見事です。北側の展望台では菜の花も彩りを添えます。付近一帯に広がる「国営飛鳥歴史公園」の芝生広場は、ひだまりピクニックに最適です。

吉野町



津風呂湖

湖の周囲32km・広さ150haに及ぶ奈良県で有数の湖沼。春の桜や美しい水、緑に恵まれた場所でのサイクリングは爽快です。関西屈指の人気釣場であるほか、観光遊覧船やボートを楽しむこともできます。

※自転車による事故やトラブルにご注意ください。写真を撮影する時は交通の妨げにならないようにするなど、交通ルールを守り気を付けて楽しみましょう。